

各 位

会社名日特エンジニアリング株式会社代表表者名代表取締役社長近藤進茂(コード番号6145)

問い合わせ先

役職・氏名 常務取締役管理本部長 坂口 賢三電 話 0 4 8 - 8 3 7 - 2 0 1 1

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成24年2月7日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(金額の単位:百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|---------|--------|--------|--------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円銭 |
| 前回予想 (A) | 19, 500 | 3, 350 | 3, 400 | 2,000 | 118. 45 |
| 今回修正 (B) | 20, 500 | 3, 650 | 3, 750 | 2, 250 | 132. 40 |
| 増減額(B-A) | 1,000 | 300 | 350 | 250 | |
| 増 減 率 (%) | 5. 1 | 9. 0 | 10. 3 | 12. 5 | |
| ご参考(前期実績) (平成23年3月期) | 15, 287 | 2, 606 | 2, 683 | 3 | 0. 20 |

2. 平成 24 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 23 年 4 月 1 日~平成 24 年 3 月 31 日) (金額の単位:百万円)

| | (= 7,717) | | | | |
|-----------------------------|-----------|--------|--------|-----------------|--|
| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 | |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円銭 | |
| 前回予想(A) | 18,000 | 2, 750 | 1,500 | 88.83 | |
| 今回修正(B) | 18, 700 | 2,850 | 1, 550 | 91. 21 | |
| 増減額 (B-A) | 700 | 100 | 50 | | |
| 増 減 率 (%) | 3. 9 | 3. 6 | 3. 3 | | |
| ご参考(前期実績) (平成 23 年 3 月期) | 14, 154 | 2, 105 | △440 | △26. 17 | |

3. 配当予想の修正

| | 年間配当金 | | | | | | |
|----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--|--|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | |
| | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | | |
| 前回予想 | | | | 15. 00 | 25, 00 | | |
| (平成24年2月7日公表) | | | | 15.00 | 25.00 | | |
| 今回修正予想 | _ | _ | _ | 18.00 | 28. 00 | | |
| 当期実績 | _ | 10.00 | _ | | | | |
| 前期実績 | | 10.00 | | 15.00 | 9F 00 | | |
| (平成 23 年 3 月期) | | 10.00 | | 15. 00 | 25. 00 | | |

4. 修正理由

(1) 通期連結業績予想

売上高につきましては、受注が好調に推移したことから前回予想を若干上回る見込みであります。

利益面につきましては、巻線機事業において、同一機種大量の受注案件が複数あり、これらの原価低減努力の効果により、前回予想を上回る見込みとなりました。

(2) 通期個別業績予想

売上高につきましては連結の理由と同様となります。 利益面につきましては、受注増によるものであります。

(3) 配当予想

配当性向は個別純利益の 30%を目途としておりますが、当期は自己株式 115 万株の売出しを期末に近い 2 月及び 3 月に行いましたので、中間時の自己株式を除く株式数約 1 千 690 万株を基準とした個別配当性向 30%を算出し、1 株につき通期 28 円とさせていただきます。また、中間期において中間配当金 1 株につき 10 円を実施しておりますので、当期の期末は 1 株につき 18 円となります。なお、本件につきましては、平成 24 年 6 月 27 日開催予定の第 40 期定時株主総会において正式に決定される予定であります。

* 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断した一定の前提に基づいたものであり、実際の業績は見通しと異なることがあり得ます。

以上